

「在宅医療・介護連携推進事業 プラン作成強化セミナー」 プログラム

※共催：九州厚生局

日時：平成28年10月20日（木）13：00～18：30

場所：福岡ファッションビル

次第

セッションⅠ 13:00 ～ 15:30	【行政説明】在宅医療・介護連携推進事業の現状と課題 厚生労働省老健局老人保健課 進行：東京大学 医学部 在宅医療学拠点 特任研究員 松本 佳子 氏
	【事例発表】3つの事例における課題分析と対応策の立案、実行に至る過程 ① 岩手県釜石市「岩手県釜石医療圏 在宅医療連携拠点：チームかまいしの取組み」 一般社団法人 釜石医師会 理事 寺田 尚弘 氏 ② 富山県上市町「その人らしく生きて逝ける地域めざして」 かみいち総合病院 家庭医療センター 看護部 看護師長代理 大野 知代子 氏 地域医療連携室 萩原 美紀子 氏 ③ 神奈川県横須賀市「横須賀市における在宅医療・介護連携推進の取組み」 横須賀市 健康部 地域医療推進課 課長 川名 理恵子 氏
	【レクチャー】現状把握と分析を通じた効果的な事業展開について 東京大学 医学部 在宅医療学拠点 特任研究員 松本 佳子 氏
	(休憩 15:30～15:40)
セッションⅡ 15:40 ～ 17:00	【グループワーク①】事前課題から現状や課題について情報交換・意見交換 各地域に共通する課題の抽出
セッションⅢ 17:00 ～ 18:30	【グループワーク②】地域の課題を踏まえた対応策の立案

配布資料

資料 1：行政説明資料

資料2-1：(事例発表①) 岩手県釜石市「岩手県釜石医療圏
在宅医療連携拠点：チームかまいしの取組み」

資料2-2：(事例発表②) 富山県上市町「その人らしく生きて逝ける地域めざして」

資料2-3：(事例発表③) 神奈川県横須賀市「横須賀市における在宅医療・介護連携推進
の取組み」

資料 3：現状把握と分析を通じた効果的な事業展開について

資料4-1：グループワークの進め方①

資料4-2：グループワークの進め方②